



「国際センターだより」では、土木学会の国際活動の一端を紹介しています。国際センターが毎月発行している「国際センター通信」と合わせて是非ご一読ください。

News Pick Up !!

コンクリート委員会がモンゴルコンクリート工学会 (MCA) とウランバートル市にてセミナーを開催



日本側講演者とMCA担当者

コンクリート委員会は2017年6月9日に、モンゴル・ウランバートル市において、「土木学会コンクリート標準示方書と日本におけるインフラメンテナンスから学ぶ品質管理」

と題して、MCAとジョイントセミナーを開催した。このセミナーは、英文版『コンクリート標準示方書』（2007年版）の紹介と、日本のコンクリート構造物の維持管理の現状と課題について、モンゴルの技術者・研究者に伝えることを目的としている。

土木学会からは、同委員会国際関連小委員会の大島義信幹事長（(国研)土木研究所）と、Michael Henry委員（北海道大学）の2名が講演者として参加した。大島氏からは、コンクリート標準示方書の概要と同示方書が日本における道路橋の長期性能の確保に果たしている役割などについて、また、Henry氏からは、同示方書維持管理編の概要やアジア諸国におけるコンクリート構造物の維持管理に対する日本の取り組みについて、講演があり、モンゴル語に同時通訳された。モンゴル側からは産学を中心に10名の講演があり、参加者は約100名であった。

セミナーのプログラムは、コンクリート委員会が発行するNewsletter最新版 (No.50) をご覧いただきたい。

なお、このセミナーは、MCAのAnnual International Conference 2017の一コマとして、公益信託土木学会学術交流

基金の助成を受けて実施された。

インドネシア国バスキ大臣への国際貢献授賞式・お祝いの会を開催

国際センターと国土交通省は、(独)水資源機構および(独)国際協力機構の協力を得て、2016年度土木学会国際貢献賞の外国人受賞者であるインドネシア公共事業国民住宅省 ムハマッド・バスキ・ハディムリオノ大臣への同賞の授賞式を2017年7月14日、フクラシア東京ステーション(東京都千代田区)で開催した。

国内外から多数の方々に参加した授賞式では、国際貢献賞選考委員会の藤野陽三委員長(横浜国立大学)から開会挨拶と、インドネシアとアジア地域における土木技術、インフラの発展に貢献されているバスキ大臣の紹介があり、上田多門副会長・国際センター長(北海道大学)から賞牌と表彰状がバスキ大臣に手渡された。同席されたインドネシア工学会アフマッド・ヘルマント・ダルダク会長から祝辞があり、バスキ大臣からはご自身が取り組まれた同国のインフラ整備事業に関する講演に加えて、ご本人の人柄を彷彿とさせるウィットに富んだお話しをいただいた。授賞式に引き続き、お祝いの会を同所にて開催した。

当日は土木会館の停電により急遽会場を変更し、参加者、関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。



バスキ大臣と上田副会長

Event Calendar

国際センターが企画するイベント(行事)については、以下のURLでアクセスし、「イベント情報&開催報告」をご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/>

News Pick Up ! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。

「国際センター通信」は下記の学会ホームページ(日本語版・英語版)からもアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。 ※国際センター事務局 e-mail : iac-news@jsce.or.jp

- 日本語版 HP : <http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26>
- 英語版 HP : <http://www.jsce-int.org/pub/iacnews>
- Facebook : (日本語版) <http://www.facebook.com/JSCE.Jp/>
- (英語版) : <https://www.facebook.com/JSCE.en>